

令和7年度 大学病院機能強化推進事業（経営環境の改善に資する教育研究基盤の充実） 新潟大学医歯学総合病院の運営基盤強化に向けた構造転換事業



—地域医療DXと先端医療・臨床研究を核とした教育研究基盤強化「新潟モデルの創出」—

新潟大学医歯学総合病院は地域医療を支え、DX・研究・教育を強化することにより、「医師派遣による地域医療維持→県医療体制の計画整備→高度医療の当院集約→病院収支の改善→教育研究力の向上→人材・技術の高度化→さらなる地域支援」という正の循環（フライホイール）を構築してきた。この実績を基盤に改革プランに沿って、2つの**改革ビジョン（1）と（2）**を実現する。そのために、**病院長等によるマネジメント体制強化、大学病院における人材の確保、臨床研究力の強化、大学病院の機能強化、地域医療構想に基づく医療機関の機能分化の主導、組織的な医師の輩出・交流**という6つの戦略で、地域医療支援・臨床研究力強化・教育機能強化を統合した病院運営の構造転換モデル「新潟モデル」を確立する。

改革ビジョン（1）新規医療技術の研究開発拠点の形成

（2）医療提供体制の充実による地域医療の課題解決

①病院長等によるマネジメント体制強化

〔基盤整備フェーズ〕

特定機能病院承認要件改訂に対応した**病院長ガバナンスの強化**
 ●医療安全・経営・教育研究を統合的に管理するガバナンス体制の強化



⑥組織的な医師の輩出・交流

〔社会実装フェーズ〕
「プラットフォーム」による地域医療提供体制の包括的協議

- 県知事、学長、医師会長・病院協会会長など関係機関トップが参画する常設の協議体として制度化
- 医療機関の機能分化・連携による医療提供体制の構築
- 医師派遣の一元管理、小児・周産期・広域救急医療の最適化



⑤地域医療構想に基づく医療機関の機能分化の主導

〔社会実装フェーズ〕
 持続可能な**地域医療支援モデルと公的コンサルタント機能の確立**

- ICTとデータ活用で地域医療支援を再構築
- 当院医師の移動負担軽減、教育・研究機能強化
- 遠隔医療の医療経済効果の検証や、地域課題を起点としたイノベーション研究の推進



④大学病院の機能強化

〔発展促進フェーズ〕
 先端的医療提供体制整備により**高度医療人材教育・育成と研究拠点整備**

- 診療収益増加による経営改善
- 高度医療教育機能の強化と人材育成
- 医療格差の是正に寄与



②大学病院における人材の確保

〔基盤整備フェーズ〕
 地域に必要な医療人材を育成する**卒前・卒後のシームレスな教育の強化**

- 医療DX基盤を次世代型教育に活用
- 教育と地域支援を結ぶ循環型育成と医師少数区域支援
- 多職種医療人材育成基盤の構築

教育研究拠点
 ×
 地域医療連携拠点



新潟大学
 医歯学総合病院

新潟大学
 医療DX
 J-PEAKS
 FLAGS

連携
 支援

プラット
 フォーム

オンライン診療支援
 医療人材の
 輩出・交流



連携
 支援

③臨床研究力の強化

〔発展促進フェーズ〕
臨床研究マネジメント体制の強化と研究成果の実用化促進

- 臨床研究推進体制の抜本的強化
- J-PEAKS、FLAGS事業との連携
- 成果の社会実装とリサーチマインド醸成



新潟県
 NIIGATA PREFECTURE

この成果を地域医療・研究・教育を統合した“新潟モデル”として発信していく